

# 日本学童保育学会

## 第6回研究大会

■日時：2015年6月13日(土)・14日(日)

■会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟

(北海道札幌市北区北9条西7丁目)

### ■日程

**6月13日(土) [ 第1日目 ]**

---

13:00 受付

13:00-14:00 つばさクラブ映画上映会(予定)

14:00-15:00 総会

15:00-17:30 自由研究発表

- ・1発表当たりの発表時間は、個人研究(発表20分、討議10分)、共同研究(発表30分、討議15分)を予定しています。
- ・発表希望者は、後述する「自由研究発表申し込み方法」をご覧ください。
- ・分科会は、自由研究発表の申し込みテーマ・数をふまえ、実行委員会にて設定します。

18:00-19:30 懇親会(北海道大学生協中央食堂)

## 9:00-12:00 課題研究1

### 家族の孤立を乗り越える

#### 一 家族支援における学童保育の意義と課題

「子どもの貧困対策に関する大綱」の閣議決定(2014年8月)に前後して、阿部彩『子どもの貧困Ⅱ』や鈴木大介『最貧困女子』など子ども・女性の貧困問題をとりあげた著作が相次いで刊行された。ここで共通して取り上げられたが、貧困を背負う子どもの放課後の生活の状態、そうした生活から子どもを守る政策の不在と課題、さらには学童保育(放課後児童クラブ)がこうした課題に応えられていない現状への批判であった。

本課題研究においても、困難を抱えた家族・親の事例から学童保育の現代的課題や意義を検討する。報告者として、『ルポ虐待 大阪二児置き去り死事件』など地道で丹念な取材を重ねてきた杉山春氏と、スクールソーシャルワーカーとして小学生とその家族や地域を見つめてきた高野和美氏からご報告いただく。報告者からは、ジェンダーの視点も踏まえて貧困の再生産と家族の孤立の問題や地域の子育て支援団体と連携した家族支援の実践事例の報告をいただく予定である。

これらの報告を踏まえて、学童保育が家族支援を体現していくために求められることは何か、議論を深めたい。

#### 【報告者】

杉山 春 (ルポライター)

高野 和美 (札幌市スクールソーシャルワーカー) ほか

## 13:30-15:30 課題研究2

### 学童保育の生活と遊びの本質を問う

子ども子育て支援新制度の実施をはじめ、いま、学童保育の生活と遊びをめぐる動きがめまぐるしい。その中でも、「学童保育ビジネス」市場が都市部で急速に拡大し、様々なプログラムが「高付加価値型のサービス」と称され、放課後子ども総合プランに関する政府の議論のなかでさえ推奨されているという動向が著しくなっている。

この動向に見られる傾向は、子どもを親から委託され、危険から受動的に守られ、プログラムを消費する、受動的な存在としてみなしていることである。すでにこうした子ども観は、豊かな学童保育実践が展開されていないところでは一般的なものかもしれない。

それだけに、今、求められているのは、これまで日本の学童保育実践が蓄積してきた、自分たちの生活を自分たちで創り出すという子ども像を軸にした「保育」や「生活づくり」ではないだろうか。そして、そこでは子どもたちが挑み、競い合い、ドキドキワクワクできる「遊び」の世界が大切にされてきた。

本課題研究では、学童保育の生活と遊びのなかで育ってきたOB・OGの声、子どもとともに自らの仕事をつくってきた学童保育指導員らの声を聴きながら、あらためて学童保育実践が積みあげてきた生活とは何か、遊びとは何か、という本質を問うてみたい。

#### 【報告者】

※現在調整中

## ■大会参加申し込みについて

- 別紙「申し込み書」に記入のうえ、事前に4頁に記載の宛先（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。参加費は、当日お支払いいただきます。おつりのないようご準備下さい。
- 大会参加費 会員3,000円、非会員4,000円、学生・院生2,000円

## ■自由研究発表申し込み方法（締め切り4月30日）

- 自由研究発表者は、日本学童保育学会会員（入会申請中も可）であることが要件となります。現在会員でない方で自由研究発表を希望する場合は、発表申し込みとあわせて入会申し込みをして下さい。（入会申し込みについては、日本学童保育学会事務局にお問い合わせください。入会案内・規約・申込書等は公式ホームページでも入手できます。）
- 自由研究発表を希望する方は、別紙「自由研究発表申込書」に記入のうえ、4月30日(木)までに4頁記載の宛先（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。
- 自由研究発表者には、『発表要旨集』に掲載する原稿を作成・提出いただきます。執筆要領は、後日申し込み代表者にお知らせいたします。  
（原稿締め切り予定 2015年5月30日(必着) A4判1頁1,500字程度）

## ■懇親会について（申し込み締め切り6月5日）

- 1日目（6/13）18:00より会場校内施設（生協中央食堂）にて懇親会を行ないます。事前に申し込みが必要です。申し込みは、6月5日までに別紙「申し込み用紙」にご記入のうえ、FAX・電子メールで送信してください。
- 懇親会参加費は、一般4,000円、学生・院生3,000円です。当日お支払いいただきます。

## ■昼食について

- 昼食については会場近隣の飲食店やコンビニエンスストアなどご利用ください。
- また、校内にある生協中央食堂もご利用いただけます。

## ■宿泊先確保について

大会当日は「YOSAKOI ソーラン祭り」と日程が重なっており、ホテル等の確保が難しいことが予想されます。なるべく早めに宿泊先の手配をされるようお願い申し上げます（現在、すでに予約が入り始めています）。

※ちなみに、ホテルは相当高額料金になっています。本州方面から来られる方はパックでの確保をおすすめします。

## ■問い合わせ先、申し込み先

＜日本学童保育学会事務局＞

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学キャリア開発センター 中山芳一研究室

●E-mail : jimukyoku@gakudouhoikugakkai.com / Tel&Fax : 086-251-8562

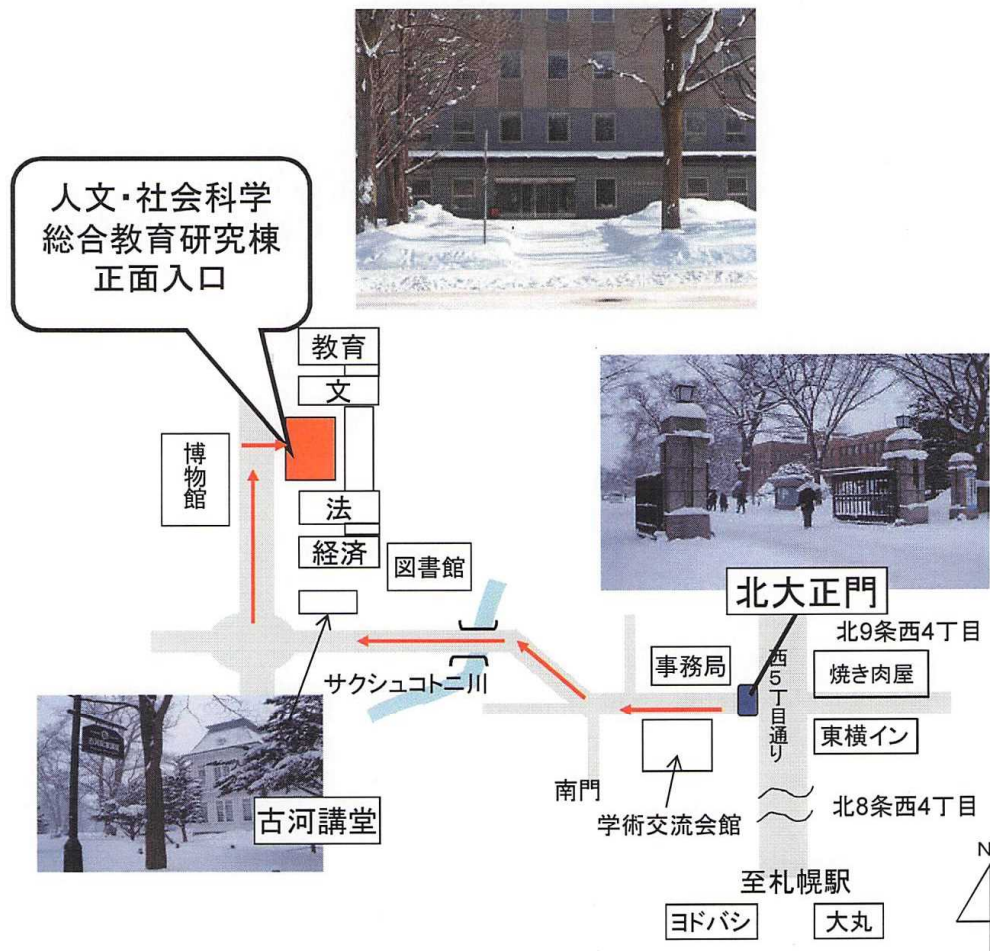
●学会公式ホームページ <http://www.gakudouhoikugakkai.com/>

## ■ 会場への交通案内

《JR札幌駅から来られる方へ》

西5丁目の通り(北大通)から、北大正門(北9条西5丁目)へお入りください。正門からそのまま西に向かって進むと、ロータリーに突き当たりますので、右に曲がり北に向かって進んでください。右手に経済学部、法学部、スラブ研究所の看板を通り過ぎると、人文・社会科学総合教育研究棟の正面入口が見えてきます。

人文・社会科学総合教育研究棟 (南側)



《地下鉄12条駅から来られる方へ》

12条駅を出て、西に向かい、最初の信号を右(北)に曲がります。すると北大13条門(北13西4)が見えます。13条門からそのまま西に向かって進むと、約350mで工学部に突き当たりますので、左に曲がって南に進んでください。左手に教育学部、文学部の看板を通り過ぎると、人文・社会科学総合教育研究棟の正面入口が見えてきます。



人文・社会科学総合教育研究棟 (北側)

